

八戸市新学校給食センターの整備に関する事業者選定支援業務委託の 事業者の決定について（報告）

1. 委託の目的

北地区及び東地区給食センターの老朽化により新たに建設する学校給食センターの設計、建設、厨房機器及び維持管理・運營業務について、「民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律」（以下「PFI法」）に基づき民間事業者を選定する予定であり、その選定のための検討や資料作成等、必要な支援を受けることを目的とするもの。

PFI：Private Finance Initiative

公共施設の設計、建設、維持管理、運営等を民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用して、一体的に行う手法。

2. 委託の内容

（1）実施方針（案）の作成

- ・PFI事業者の募集及び選定に関する事項 等

（2）要求水準書（案）の作成

- ・設計、建設、厨房機器及び維持管理・運営等に関する事業者への要求水準

（3）市場調査の実施

- ・民間事業者の参入意向の把握、参入に配慮した実施方針（案）等の検討のための市場調査

（4）VFMの算出によるPFIの評価

（5）PFI法に基づく特定事業としての選定・公表の支援

（6）事業者選定委員会の設置、事業者選定基準の審議、プレゼン審査・候補者選定の支援

（7）契約締結に係る支援

VFM：Value for Money

支払い(Money)に対して最も価値の高いサービス(Value)を供給するという考え方。
従来の方式と比べてPFIの方が総事業費をどれだけ削減できるかを示す割合。

3. 委託契約の概要

受託者 株式会社 長大 東京都中央区日本橋蛸殻町1-20-4

(北東北事務所 岩手県盛岡市中央通1-9-11)

契約期間 令和7年6月3日から令和9年3月31日まで

契約金額 34,650,000 円（消費税及び地方消費税の額を含む。）

4. 委託業務のスケジュール

詳細は、受託者と調整中。

令和7年度中に上記2.（1）から（3）までを実施。

令和8年度に上記2.（4）以降を実施し、令和8年度中に事業契約することを予定。

令和7年度 マイブック推進事業について

【趣旨】 小学生が書店に足を運び、自ら本を選び購入する体験を通して、読書に親しむ態度を養う。

【クーポン使用期間】

令和7年7月1日(火)～9月30日(火)

ポスターについて

次のA・Bは、いずれも学校及び書店へ配布

【ポスターA】



ポスター制作者:古戸 杏実 氏

ポスターのコンセプト

「校内に数多く掲示されているポスターの中にあって、ひととき目を引き、児童が思わず足を止め、何度でも見たくなるような、遊び心満載のポスターになっています。」

【ポスターB】



ポスター制作者:松長 未優夏 氏(子育て支援課)

ポスターのストーリー (制作者より)

「本のページをめくると意識が深い海へと沈んでいきます。感じたことのない浮遊感と弦楽器のような甲高くも美しい音に目を開けると、大きな影が自分を覆っていました。あの本で見た大きなクジラが、今、目の前を泳いでいます。」

ポスターについて

【ポスターC】 Cは、参加書店へ配布



クーポンの使用期間に合わせて、参加書店へ配布し、マイブッククーポンの使用を促します。

クーポンの使い方の留意点を、小学生の子どもにも分かるようにイラストで表しています。

クーポンの使い方の留意点を、小学生の子どもにも分かるようにイラストで表しています。

ポスター制作者:森 花子 氏(八戸ブックセンター)

おすすめブックリストについて



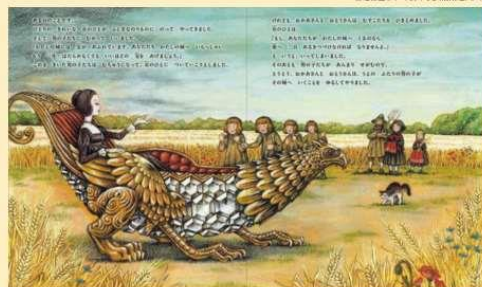
おすすめブックリストについて



ものがたりをたのしもう!



日曜日生まれの子
女の子の昔話えほん ドイツのおはなし
中橋初枝/再話 さとうゆうすけ/絵
偕成社 1870円



ふしぎなりのものにのったきれいな女のひとにさそわれて出ていったまま、にいさんたちはかえってきません。ある日、いちばんすえの女の子は、にいさんたちをたすけるために、しゅっぱつします。女の子はどうやって、にいさんたちをたすけるでしょう。



トドにおとどけ

大塚康本/作 かとうかりん/絵
パイインターナショナル 1540円

あるひ、シロクマさんから、おたんじょう日のトドさんへのプレゼントをとどけてほしいとたのまれたカモメさん。トドさんをたずねていくと、「わたしは トドではありませんよ」。トドさんにはいるいきものを、みんなはどれくらい知っているかな? そして、みんながよく知っている、カモメにたのあの鳥のことも……。



ひつじシステム

大塚ゆうじ/作 小学館 1760円

ねむれないよ。ひつじをかぞえようとねむれるようになりたい。お母さんが言うように、「あまりふかくながえなで」、ぼくはさっそくかぞえはじめた。1びき、2びき、108びき……あれれ? きがついたら、ひつじがいっぱいになって、それからちくわができて……!



山の学校 キツネのとしよいいん

薬師かも/さく 高橋和枝/え
講談社 1650円

えのき小学校のとしよとして、学校しよをしているかえでさん。ある日のほうが、としよのまどからキツネがやってきました。かえでさんがいつもやっている、本に「ピッ、ピッ」、やってみないんだって。どうしてかな?



こてんちゃんがきた!

いとうみく/作 かとうかりん/絵
講談社 1430円

げたをはき、せなかにはねがはえているこてんちゃん。えらそうだけど、1ねんせいです。きょうしつでぼくのとなりのせきになりました。クラスのみんながいろいろなことをいうけれど、だいじょうぶかな? ぼくたち、ともだちになれるかしら……。



たい焼き総選挙

新井けいこ/作 いちろう/絵
あかね書房 1430円

商店街のたい焼き屋さん。小学生にも人気です。ところがある日、店主のアユミさんがぎっくり腰になり、お店がしばらくお休み……。4年生の拓都たちはお店の応援をしながら、自分たちにできることを考えます。お店の経営で、むずかしい、でも、おもしろい。小学生のためのお仕事小説。



そしてパンキンマンがあらわれた

ユ・ソジョン/作 キム・サンウク/絵
すみみ/訳 小学館 1760円

小学5年生イエジの生きがいはVRゲーム「バイキ」に参加すること。バイキでは自作のアイテムを装備できるからだ。それに様々な現実から逃げることもできる……ある日、ヘルメットボーイと名乗るユーザーに声をかけられて、イエジはさらに新しい仮想空間の構築のためにめりこんでいく。だが、その先には……。



参上! ヌンチャコグリラ

川之上英子/監/作 朝倉世界/絵
岩崎書店 1540円

ぼくは、ようじろう。北町第二小学校の5年生だ。お父さんはまの駐在所の警察官。きょうもラーメン屋で食い逃げをした若者を取調べ中。でも、なんだかようすが変だ。とてもお父さんのことをこわがっている。さっき、大きなゴリラになったんですって。宇宙人のしわざらしい、ってどうい……?



ラナと竜の方舟

新藤悦子/作 佐竹美保/絵
理論社 1760円

激しい砂嵐がおさまって目を開けたとき、ラナは砂漠のまんなかに建つ町の前に立っていました。運んできたのは巨大な竜。一緒にいたはずの家族やともだちはどこ? かわりに、となりにはどこか別の場所から来たらしい男の子がいます。町の名前は竜の方舟。2人は竜に助けられたらしいのですが……。



えほん ときの鐘
小林豊/作 絵
ポプラ社 2200円



『えほん、ときの鐘』(ポプラ社)より

お江戸でいちばんにぎやかな日本橋。あきないは、夜明けの「明け六つ」の鐘の音ではじまり、日暮れどきの「暮れ六つ」の鐘の音でおしまいになる。どの町内にも時をつける鐘があるんだ。ある日の夕暮れ、新吉は見たこともないほど大きな人に出会った。「お、オニ?」いやいや、近くの番に泊まっているオランダさんだった。



ねこにこにこね

石津ちひろ/図文 たかはしまり/絵
偕成社 1320円

はこのなかに、ねこがはまっています。「ねこはまる。ま、はこね。」うえからよんでもしたからよんでも、おなじおとでできたぶんをかいふんとよびます。かわいいこねとおんなのこがとうじょうする、かいふんだけでできたおはなしです。



令和7度「南部藩ゆかりの都市との交流事業」について

1. 事業の目的

南部藩ゆかりの都市との交流事業は、歴史的なつながりを有する岩手県遠野市との交流事業であり、両市児童による相互交流を通じ、南部藩の歴史や両市の関わりを学び、ふるさとを愛する心を育むことで、児童の健全育成を図ることを目的とする。

2. 事業内容

(1) 派遣事業

① 事前研修

事業の目的、趣旨および内容等について理解を深め、団員の心構え及び団体活動の基本を習得させる。

② 派遣研修

派遣都市の児童と、歴史・文化等の紹介、交流を行う。

③ 事後研修

交流事業体験のまとめ及び発表を行う。

(2) 受入事業

① 受入研修

施設見学、グループ交流、体験活動を通じた学習を行う。

② 交歓会

受入都市の児童との交流を通じ、お互いの歴史的遺産の価値や共通点を正しく理解する。

3. 交流都市

岩手県遠野市

4. 日程

(1) 八戸市少年使節団派遣事業

7月 28 日(月) …… 歓迎式(遠野市長出席)、遠野ふるさと村体験学習

7月 29 日(火) …… 博物館、伝承園等遠野市内施設見学

(2) 遠野市少年使節団受入事業

8月 3 日(日) …… 歓迎式(八戸市長出席)、是川縄文館見学、三社大祭参加
※遠野市児童のみ

8月 4 日(月) …… 博物館・史跡根城の広場、燕島等見学、種差少年自然の家
体験交流(いかだ作り等) ※八戸市児童も参加

5. 参加児童及び引率者

(1) 派遣事業

① 八戸市小学校6年生 40 名

② 引率者 7 名

(2) 受入事業

① 遠野市小学校6年生 26 名

② 引率者 6 名

貝をめぐる縄文人の
ものづくりと
交流を知る旅路

船の科学館
海の学びミュージアムサポート
Supported by 日本 THE NIPPON
財団 FOUNDATION

海と日本
PROJECT

八戸市中居遺跡
イモガイ状土製品
(是川縄文館蔵)

千葉県西広貝塚
貝刃
(市原市教育委員会蔵)

宮城県田代貝塚
貝輪
(東北歴史博物館蔵)

宮城県中沢貝塚
ヌマガイ製垂飾
(東北大学大学院文学研究科蔵)

千葉県西広貝塚
オオツタノハ製貝輪
(市原市教育委員会蔵)

貝への あこがれ

| 是川縄文館 特別展 |

K A I E N O A K O G A R E

2025 7.12 [SAT] - 9.7 [SUN]

DIFFUSION OF SOUTH SEA SHELLFISH
TO THE NORTH IN JOMON

LET'S
TRIP!

現生イモガイ断面

岩手県 中神遺跡
巻貝形土製品
(東北大学大学院文学研究科蔵)



八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館
〒031-0023 青森県八戸市大字是川字横山1

TEL: 0178-38-9511 FAX: 0178-96-5392
HP: <https://www.korekawa-jomon.jp>



是川縄文館 特別展

2025 7.12 [SAT] → 9.7 [SUN]

DIFFUSION OF
SOUTH SEA SHELLFISH
TO THE NORTH IN JOMON



打ち上げられたベンケイガイ (八戸市種差)



五戸町薬師前遺跡 貝輪をつけた人骨
[写真提供: 五戸町教育委員会]



オオツタノハ製貝輪 (復元品)
[写真提供: 忍澤成視氏]



軽米町長倉1遺跡 釧形土製品
軽米町教育委員会蔵

縄文人は食料として貝を食べるだけでなく、貝がらで様々な道具を作っていました。貝で道具や装身具を作り、ときには交流によって遠方から珍しい貝を入手し、貝をかたどった土製品を作るなど、貝への強いこだわりがうかがえます。貝に関する出土品から、貝をめぐる縄文人のものづくりと交流について紹介します。

関連イベント情報

特別展ギャラリートーク - 学芸員による展示解説 -

【日時】 会期中毎週土曜日 午後2時～
【会場】 是川縄文館 2階 企画展示室

※ 特別展をご観覧の方が参加できます。

八戸の漁業のいまを知ろう! [定員] 30名 おさかな学習会 [無料]

【講師】 八戸市水産事務所職員
【日時】 8月5日(火) 午前10時～午前11時30分
【会場】 是川縄文館 1階 体験交流室
【対象】 小学生以上

申込締切: 8月4日

特別展考古学講座 [無料] [定員] 100名

【演題】 「貝輪の考古学 - 古代人を魅了した貝輪の謎にせまる -」
【講師】 忍澤 成視 氏 (東京大学大気海洋研究所 特任研究員)
【日時】 8月31日(日) 午後2時～午後4時
【会場】 是川縄文館 1階 体験交流室

申込締切: 8月30日

拾ってつくる 貝がらアクセサリ [定員] 20名 (保護者含む)

【講師】 当館学芸員
【日時】 7月21日(月・祝) 午前9時～午後3時
【会場】 是川縄文館 1階 体験交流室 (バス移動あり)
【対象】 小学生以上 (小学生は保護者同伴)
【料金】 100円

申込締切: 7月11日

種差海岸の貝標本をつくろう [定員] 15名

【日時】 8月30日(土) 午前9時30分～午前11時30分
【会場】 種差海岸インフォメーションセンター
【対象】 小学生以上
【料金】 100円

申込締切: 8月22日

貝輪博士と貝輪をつくろう [無料] [定員] 20名

【講師】 忍澤 成視 氏 (東京大学大気海洋研究所 特任研究員)
【日時】 8月31日(日) 午前10時～午前12時
【会場】 是川縄文館 2階 研修室
【対象】 小学生以上 (小学生は保護者同伴)



申込期間: 8月1日～8月23日

定員が設定されているイベントは申込みが必要です。定員に達し次第、受付を終了します。

八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館 〒031-0023 八戸市大字是川字横山1 / TEL: 0178-38-9511 FAX: 0178-96-5392

【開館時間】 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで) 【休館日】 8月25日(月) 【観覧料】 一般300円 / 大・高校生150円
【交通】 JR八戸駅東口 南部バス・是川縄文館ゆき、約25分(土・日・祝日) / 自動車: 八戸I.Cから10分、八戸是川I.Cから5分

※8月24日(日)は観覧料無料です

【後援】 (株)東奥日報社、(株)デーリー東北新聞社、青森放送、(株)青森テレビ、(株)八戸テレビ放送、青森朝日放送、コミュニティラジオ局 BeFM
【特別協力】 船の科学館「海の学びミュージアムサポート」
【協力】 文化庁、青森県教育委員会、市原市教育委員会、東北歴史博物館、東北大学大学院文学研究科、仙台市教育委員会、五戸町教育委員会、軽米町教育委員会、花巻市博物館、花巻市総合文化財センター、国立科学博物館、八戸市博物館、八戸市水産事務所、NPO法人ACTY



HP: <https://www.korekawa-jomon.jp>

「夏休み調べる学習相談会」の開催について

1. 目的

令和7年度開催予定の「第15回八戸市図書館を使った調べる学習コンクール」に向けて、「調べる学習への取り組み方」や「図書館の利用の仕方」について指導し、子どもたちが自ら考え、学ぶ意欲と情報を活用する力を育て、コンクールへの参加意欲を高める。

2. 開催日

(1) 7月19日(土) (2) 7月27日(日) (3) 8月7日(木)

3. 時間

(1)(2)・・・日時指定による事前予約制、先着順

① 9:30～10:30 ② 10:45～11:45 ③ 13:00～14:00

④ 14:15～15:15 ⑤ 15:30～16:30

(3)・・・受付時間9:30～16:00(12:00～13:00除く)※各組30分程度

4. 定員

(1)(2)・・・1日合計5組(各時間帯1組)

(3)・・・なし

5. 申込期間・方法

(1)(2)・・・6月23日(月)9:00～7月10日(木)17:00

電話又は図書館2階カウンターへ

(3)・・・申込不要

6. 内容

図書館職員による調べる学習についての相談

※昨年度の「図書館を使った調べる学習コンクール」の優秀作品(複製)も展示

7. 対象

八戸市内に在住・在学の小・中学生

8. 場所

八戸市立図書館1階 児童コーナー